

講師の豊富なマネジメント経験、様々な業種の事業開発・推進の経験、経営者経験、異業種交流等で得た様々な知見をもとに、未来志向の組織づくりや人材マネジメントのあり方の考察を通して、元気で生き生きとした競争力のある R&D 組織をつくるためのポイントを紹介します。

思ったことが言える、自分自身の想いが実現する、思い切り働ける、離職者が減る イノベーションを生む元気でエンゲージメントの高い組織づくり

講 師：元・株式会社資生堂 フロンティアサイエンス事業部長

1987 年慶應義塾大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年株式会社資生堂入社。基礎科学研究所で新規医療用医薬品の開発に従事。その後、研究管理部、R&D 戦略部に在任。17 年にわたり全社 R&D 戦略の立案・策定、研究テーマの企画・推進に係る仕組みの構築、技術人材の採用・育成等、R&D に関する業務全般に取り組む。2011 年資生堂医理化学テクノロジー株式会社代表取締役社長として、株式会社資生堂のクロマト事業の関連会社を経営。2015 年フロンティアサイエンス事業部長として 13 事業をマネジメント。2020 年フロンティアサイエンスイノベーションセンター長として新規事業開発部門を担当。社団法人企業研究会 R&D マネジメント交流会議アドバイザー。

<プログラム>

I. 社会変化の加速

- 外部環境の変化を直視する
 - VUCA の時代・両極化の時代
 - ビジネスの勝ちパターンが変わった
- ESG、SDGs、CSV 経営と自社独自性の提案
- デジタルトランスフォーメーション 他

II. 企業に求められる未来志向の経営

- パーパス経営と実現に向けた要件
- 両利きの経営と成功の秘訣

III. エンゲージメントが高く元気な組織づくり

- 組織や職場、企業文化の変化
 - 資生堂の企業文化、アップルの DNA【事例】
- モチベーション、エンゲージメントの高い組織づくり
 - HRM、組織マネジメントにおける新たな課題
 - NEW タイプの時代、Z 世代の特徴と対応
 - モチベーション、エンゲージメントを高める
 - 1 on 1 の課題と対応
 - 結果を生み出す組織の特性
 - 資生堂のケース【事例】
- 心理的安全性とキャリア安全性 他

IV. イノベーションを生む組織マネジメント

- R&D マネジメントスタッフの悩み
- 組織のイノベーション力向上と創造的風土の醸成
 - イノベーションを阻む壁
 - 企業内イノベーターをつくる
 - 多くのイノベーターは、チャラ男、チャラ娘である
 - 新規事業部内における組織マネジメント
- つなぐマネジメントの実践
 - サイロの罠
 - 資生堂の fibona プロジェクト【事例】 他
- ダイバーシティ経営のあり方
 - キャリア採用社員、外国籍社員、女性社員の戦力化
- ドミナント・ロジックをアップデートする 他

V. リーダーシップを発揮する

- リーダーシップの重要性
- リーダーに求められる資質 他
- エンゲージメントを高める 3 つの要素
- 会社の不文律にメスを入れる 他

<受講対象>

主に企業の研究開発部門（事業部門を含む）、技術部門、研究企画部門、人事部門の部門長、管理職、リーダーで、特に下記の課題認識をお持ちの方にお勧めです。

- 組織やメンバーに元気がない
- 組織に一体感がない。部門間に壁がある
- 組織行動が内向きである。社外の情報に疎い。変化を嫌っている
- リーダーがリーダーシップを発揮できていない。若手のマネジメントに苦労している
- メンバーが受け身で、自主性や自律性、主体性に欠ける
- 最近、研究開発力が低下した

<習得事項>

- 企業を取り巻く環境の変化を踏まえた今後の経営のあり方
- 企業が抱える HRM、組織マネジメント上の課題
- モチベーションやエンゲージメント向上のためのやり方
- イノベーションを生む組織マネジメントのやり方
- リーダーシップ発揮の方法 他

<講義概要>

リアルとバーチャル、AI と人間、グローバルとローカル、経済価値と社会価値等、世の中は両極化が進むとともに、社会や社員の価値観・生き方も多様化してきています。又、VUCA の時代と言われるように、世の中は不確定な要素で溢れ先が読めない。SDGs に代表される社会価値意識も大きな広がりを見せています。

一方で、近年は組織や職場の状況が大きく変化しています。Z 世代や若手社員を中心とする新たな価値観、職業観の浸透や IT 技術の進化に先導される市場競争の激化、グローバル競争等が企業の HRM や組織運営に大きな影響を与えています。

企業の成長性を確かなものにするためには、現状の問題の核心と未来動向を正しく理解し、社員のモチベーションやエンゲージメントが高くイノベーションを生み続ける組織に変革する必要があります。

本講演では、講師の 35 年にわたる国内大手化粧品企業での豊富なマネジメント経験、様々な業種の事業開発・推進の経験、経営者経験、異業種交流等で得た様々な知見をもとに、未来志向の組織づくりや人材マネジメントのあり方の考察を通して、元気で生き生きとした競争力のある R&D 組織をつくるためのポイントを紹介します。

【視聴期間】 アカウント発行から **4 週間** ※何度でも視聴できます

【時間】 約 2 時間 20 分（140 分）

【受講料】 **1 アカウント 22,000 円（税込）**

【テキスト】 印刷物（弊社から郵送）

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	ノバージョンを生む元気でエンゲージメントの高い組織づくり			
プラン	1 アカウント（視聴期間：4 週間）			
会社名※				
所在地※ （請求書等の送付先）	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
支払方法※	☐ 銀行振込（紙請求書） ☐ 銀行振込（PDF 請求書） ☐ カード支払い ☐ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	☐ [] 月 [] 日ごろを予定している ☐ 未定のため後日連絡する			
備考※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メール）をいたします

③ 1 営業日以内に、受講方法のご案内メールおよびテキスト・請求書の発送をいたします

④ 5 営業日以内に、請求書を発送いたします ※カード支払の場合、決裁案内メールを送信いたします

<注意>

① お申込後、受付完了のメールがなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② サービスの性質上、お申込後のキャンセルは受け付けておりません。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

お支払について

<期日>

受講料はお申込日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普）0973522
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合せ先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		